

総合内科**■ スタッフ**

科長 山本 憲彦
副科長 杉浦 英美喜

医師数 常勤 1名
併任 2名
非常勤 0名

専門医取得状況

岡本隆二（日本内科学会認定総合内科専門医、日本循環器学会専門医、日本高血圧学会専門医）

山本憲彦（日本内科学会認定総合内科専門医、日本消化器学会専門医、日本肝臓学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医）

杉浦 英美喜（日本内科学会総合内科専門医、総合内科指導医、循環器専門医、超音波専門医、SHD心エコー図認定医、JB-POT認定医）

■ 診療科の特色・診療対象疾患

臓器別診療にとらわれない、幅広い領域の内科疾患を対象に横断的な診療を行っております。症状や身体所見の原因となっている基礎疾患の診断に苦慮する患者や多臓器にわたる疾患群を有する患者に対しても、必要に応じて内科各分野の専門医のアドバイスを得ながら、質の高い医療を提供することを目指しています。

1. 当科の特色

- 単一の疾患だけを対象とするのではなく、併存する多疾患を全身的な観点からとらえた診療を行っております。
- 確定診断に難渋する患者に対して多くの専門性の高い診療科と連携しつつ診断に導きます。
- 生活習慣病、メタボリック症候群の引き起こす心臓血管疾患や脳血管障害の予防と患者教育を行っております。
- 総合内科を担当する医師の多くは日本内科学会が認定する内科認定医・総合内科専門医の資格を有し、豊富な経験を有しています。
- 必要に応じて入院していただき、適切な検査・治療を行っております。

2. 主な診療対象疾患

- 診断未確定な患者（不明熱、意識障害、検査値異常など）
- 各種感染症
- 膠原病・血管炎などの自己免疫疾患
- 原因不明のむくみ
- 複数の疾患、複数の臓器障害を有する患者
- 睡眠時無呼吸症候群
- 一過性意識消失発作、失神発作 その他

■ 診療体制と実績

外来受診患者数（2020年4月1日～2021年3月31日）：延べ患者数 434名

入院患者数（2020年4月1日～2021年3月30日）：延べ患者数 60名

入院患者検討会：毎週月曜日 16時から
入院患者総回診：なし

■ 診療科の治療実績

入院患者の主疾患の内訳
（2020年4月1日～2021年3月31日）

不明熱
腎盂腎炎
膠原病
血管炎
食思不振、るいそう
2次性高血圧症
睡眠時無呼吸症候群
肺高血圧症、肺塞栓症
胸水精査
浮腫
電解質異常
など

■ 教育活動の実績

主に、初期研修医と共に症例を担当し、学術的に興味深い症例に関しては内科地方会などで発表を行いました。又、初期研修医の臨床研修到達目標である外来研修の受け入れを行いました。

■ 臨床研究等の実績

多彩な自己抗体の出現から診断に苦慮した免疫性血小板減少性紫斑病(ITP)合併 IgG4 関連自己免疫性肝炎の 1 例

熊崎 茜 山本 憲彦 岡本隆二 杉浦 英美喜

腎盂癌膀胱癌術後 2 か月半後に右肩関節痛が出現し、その後化膿性関節炎の診断に至った 1 例

新家 直樹 山本 憲彦 岡本 隆二 杉浦 英美喜

急激な転帰をたどった乳癌髄膜播種の一例

吉澤 佑樹 山本 憲彦 岡本 隆二 杉浦 英美喜